

歩こうかい 12 月例会(通算 362 回)

健康都市 大府を歩く

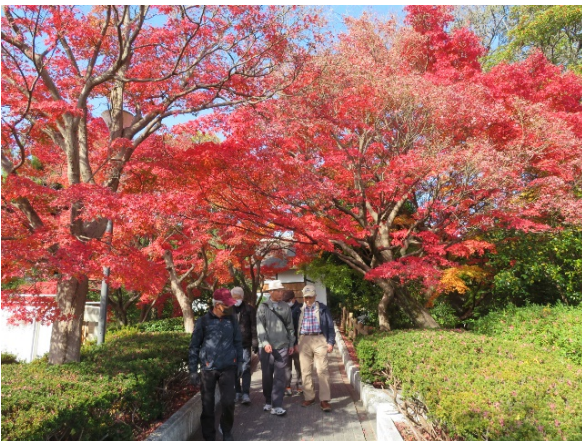
令和 2 年 12 月 9 日(水)

天気: 晴れ ・参加者 12 名 <17,000 歩>

今年の最終例会は健康と長寿をテーマに、大府市おすすめの「健康の道」を組み合わせアレンジしたコース。新型コロナウイルスの感染が拡大局面となる中、青空の下元気に大府駅を 10 時出発。10 分程歩いて大府市歴史民俗資料館に到着。昭和にタイムスリップしたかのような常設展示の他、渡辺うめ人形展～あぜみちの詩～(脚注 1)、浦田穂一写真展～遠野、この郷の記憶～(脚注 2)の特別企画展にしばし見入る。

資料館横に広がる大倉公園は紅葉が見頃で、ノリタケカンパニー初代社長大倉和親の名に由来。

園内にある茅葺門は国の登録有形文化財。奥のひょうたん池に2体のカッパ像が置かれているが、友好都市岩手県遠野市から寄贈とのこと。



茅葺門



ひょうたん池のカッパ

20分程で延命寺に着き、鎌倉時代に建てられた荘厳な文殊楼門をバックに記念撮影。
西に向かい、途中高山古墳を経て30分程で大府七福神・長寿の神寿老人が祀られている大日寺に着く



延命寺



高山古墳

12時頃あいち健康の森公園に到着、広大な敷地の園内各所に建てられている医療や健康関連施設の大きな建物を遠くに眺めながら昼食タイム。



楽しいお昼ご飯



あいち健康プラザ

午後は整備されたウォーキング・ランニングコースを歩き隣接するげんきの郷へ。



足湯で疲れを癒し、スイーツを楽しんだ後、30分程歩いてゴールの大府駅に到着、15時頃解散する。



注1 渡辺うめ（1907-2014）

青森県青森市に生まれ、戦争のため夫の郷里兵庫県八鹿市に移住

人形集「あぜみちの詩」出版

兵庫県・米ワシントン州姉妹提携30周年文化使節の一員として渡米、シアトルで人形展開催

テレビ朝日「徹子の部屋」出演の他、数々の賞を受賞

注2 浦田穂一（1933-2004）

岩手県紫波町に生まれ、遠野市に移住

アマチュア写真大賞他、数々の賞を受賞